

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川 俣 勝 慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 ひたちなか市立那珂湊第二小 担当教諭名 石毛 みどり

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成22年11月11日(木) 10:25~13:25
対象学年と人数	1~6年 217名
派遣講師名と出身国	ブリアナ ギア (オーストラリア) サラ ソロ (フィンランド) マリー ロレンツジェフ マリー (ドイツ) 根本 久美子 (コーディネーター)
活動の内容	・ 母国語あいさつ ・ 各国の紹介 (国の特徴, 自然環境, 学校の様子, 人々の生活, クリスマス) ・ 質問 ・ 交流給食 ・ フォトランゲージゲーム
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 児童も教師もキャラバンを楽しみにしています。珍しいお話を聞いたり, 外国の人と直接お話ができるからです。児童にとっても, 自分の国以外の人とも, 抵抗なく接することができることは, これからの国際社会においては, とても大切だと思う。
生徒・保護者等参加者の感想	・ 外国の食事やスポーツや学校のことなど, おもしろい話が多かった。 ・ プロジェクターで映像を見せてくれたので, よく分かった。 ・ クイズやゲームが楽しかった。 ・ クリスマスのお話がおもしろかった
先生の感想	・ 子どもたちは大変熱心に話を聞いていた。用意していたワークシートに書ききれない児童も数多かった。・ 映像による資料は, とてもよかった。 ・ 5・6年生だけ行ったフォトランゲージゲーム もとてもおもしろかったし, 考えさせられたゲームだった。・ 低学年は, 説明ではあきってしまうので, ゲームや手遊びなど, 体を使う活動 をもっと取り入れるとさらによいと思う。

